

自転車競技 マウンテンバイク  
伊豆MTBコース



# United by Emotion

世界は、間違いなく  
異なる国や人種や性や世代でできていて、  
多種多様な価値観が存在する。  
それが時として私たちを戸惑わせ、  
距離を生じさせることもあるだろう。

しかし、その異なる私たちは、  
アスリートの肉体や勇気や挑戦を共に目撃して、  
共に心震わせ、笑い、泣き、拳をあげるのだ。

そう、人と人は明らかに異なり、  
しかし間違いなく同じだ。

ひとつの風景を共有し、体験をする。  
そこで共に抱く感情が、  
壁の向こう側を想像する力になり、  
互いを区別するものを超えてゆく力になる。

人は、時間と場所を共有することで  
共に生きる意味を見つけるのだ。

人間は人間がいる光景から  
未来への大事なことを知る。

TOKYO 2020

# 01.競技紹介

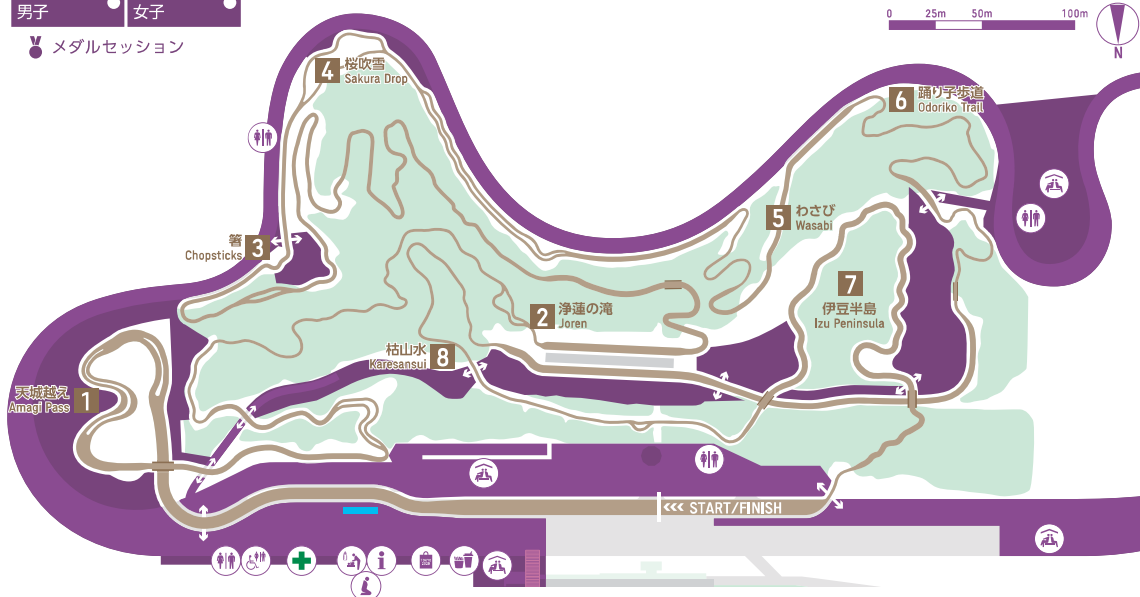


## 自然の中につくられたワイルドなコースで 繰り広げられるダイナミックな走りが魅力

マウンテンバイクは1970年代のアメリカで生まれたと言われている。自転車やアウトドアが好きな人たちが、自転車を改造して山道を駆けるようになったのが端緒。その後、専用自転車が作られて、レースが行われるようになると、1990年代にはアウトドアスポーツとして世界中の多くの人に認知されるまでになった。マウンテンバイクのクロスカントリーがオリンピック種目に加わったのは、アトランタ1996大会から。自然の中につくられたワイルドなコースで繰り広げられるダイナミックな走りは、自転車競技の魅力を一層深める。選手は悪路にも耐えられる高い走行性能を備えた自転車に乗る。

7/26(月)	7/27(火)
15:00-17:00	15:00-17:00
男子	女子

メダルセッション



### 1 天城越え Amagi Pass

スタートした直後、目の前に大きな山が表れ、選手は登り坂を駆け上がり、「天城越え」します。峠を越えても、岩や丸太が立ちふさがるのが伊豆の山々です。2本に分かれた道のうち、どちらを選ぶかは選手次第です。

### 5 わさび Wasabi

最も高低差のあるこの登り坂は、選手にとって辛いわさびの味です。

### 2 浄蓮の滝 Joren

林の中に曲がりくねった岩場が現れ、この岩を乗り越えるために勢いをつけた選手は、暴れる自転車をコントロールしながら進んでいきます。

### 6 踊り子歩道 Odoriko Trail

選手は一人しか通れない細い一本道を軽快に切り返しながら、素早くすり抜けていきます。

### 3 箸 Chopsticks

箸を2本の丸太で表現した遊び心の溢れたデザインで、選手は力強く箸の上を飛び越えていきます。

### 7 伊豆半島 Izu Peninsula

青い海に包まれた緑の大地に何を思い浮かべますか。目の前に現れたのは美しい「伊豆半島」です。地元の皆様への感謝の気持ちをこの景観に込めました。

### 4 桜吹雪 Sakura Drop

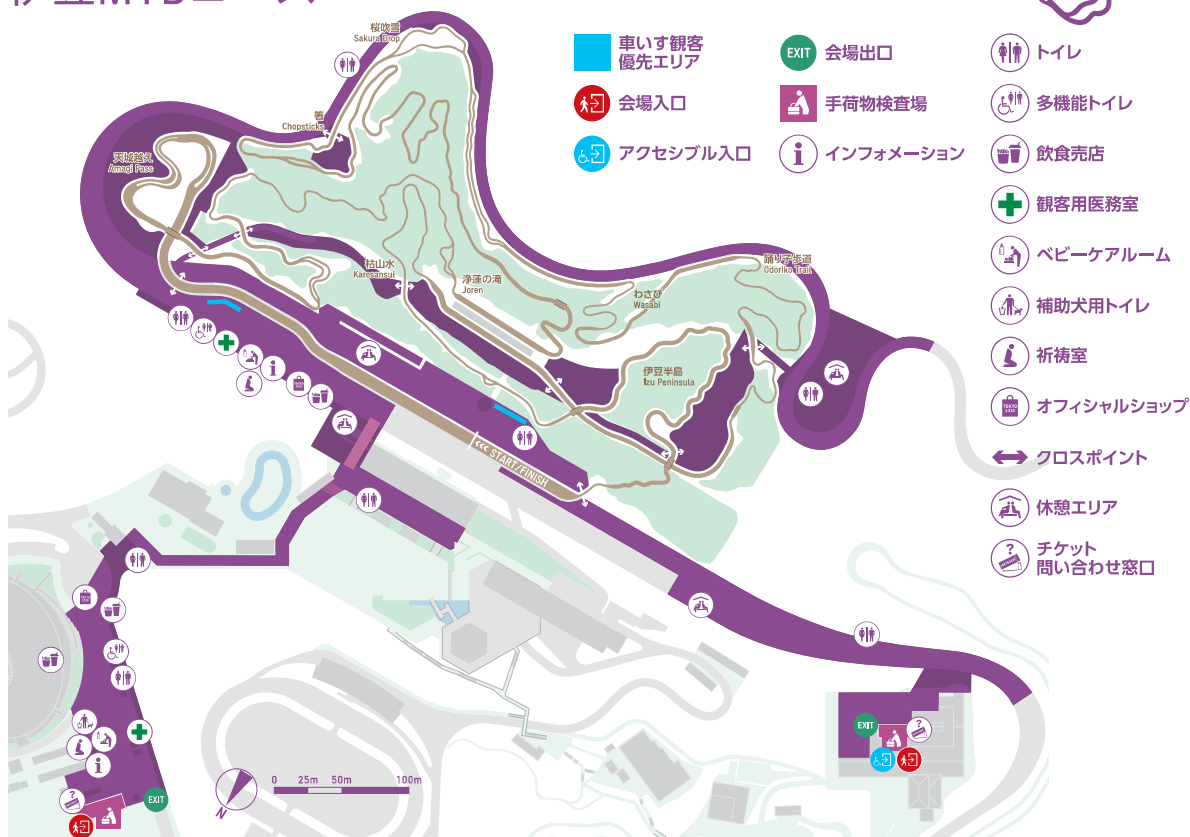
最大の見どころとなる「桜吹雪」では、選手が切り立つ崖から飛び出し、「富士山」を跨いで「桜」のように舞い下ります。

### 8 枯山水 Karesansui

「枯山水」と名付けられたこの庭園を、選手は木々の間をすり抜けながら縦横無尽に駆け下ります。繊細な判断力と、高い技術力が要求され、非常にエキサイティングで見ごたえのある難所です。

## 02.会場紹介

### Izu MTB Course 伊豆MTBコース



- |            |           |                 |
|------------|-----------|-----------------|
| 車いす観客優先エリア | EXIT 会場出口 | トイレ             |
| 会場入口       | 手荷物検査場    | 多機能トイレ          |
| アクセシブル入口   | インフォメーション | 飲食売店            |
|            |           | 観客用医務室          |
|            |           | ベビーケアルーム        |
|            |           | 補助犬用トイレ         |
|            |           | 祈祷室             |
|            |           | オフィシャルショップ      |
|            |           | クロスポイント         |
|            |           | 休憩エリア           |
|            |           | チケット<br>問い合わせ窓口 |

- 屋外会場のため、ご自身で十分な暑さ・日焼け対策をお願いいたします。レインコートなど雨対策も忘れずに。コース付近での折りたたみ傘の使用は、観戦の妨げや他の方との接触の危険性があるのでご遠慮ください。
- コース内は舗装されていない場所もあるため、歩きやすい靴でお越しください。
- 虫刺されにご注意ください。スプレー缶は持ち込み禁止のため、それ以外の対策グッズをご使用ください。
- 観戦場所の確保のため、開場前から会場周辺で待機をするのはご遠慮ください。また、荷物を置いたままにする、レジャーシートなどを使って席取りをするのはご遠慮ください。
- 会場は禁煙です。喫煙所のご用意はありません。
- ゴミの分別にご協力ください。
- 再入場はできません。
- 会場のWi-Fi情報は、大会公式ウェブサイトおよびアプリの「会場ページ」をご確認ください。

## 競技デザイン&暑さ対策アイテムも。 観戦の前に公式ライセンス商品をチェック！

自転車競技ファン必見！競技デザイン商品やその他お土産にもぴったりなおススメ商品も販売中。また、暑さ対策にぴったりな扇子やタオルなどのアイテムもラインナップ！観戦前にショッピングを楽しみましょう！




※掲載情報は2021年6月時点のものであり、内容は変更になる場合があります。


# 03.観戦チェックリスト




## オリンピックを初めて観に行くあなたへ！ 観戦計画チェックリスト！


### 準備編


 チケットの準備をする  
チケットと併せて身分証明書等をご持参ください。ホームプリントチケットは、あらかじめ印刷したものを  
ご持参ください。(記載の二次元バーコードが認証できませんと入場できかねますのでご注意ください。)

 「予約サイトにてシャトルバスを予約する」  
会場へは必ず指定された駅または駐車場からシャトルバスでご来場ください。事前に大会公式アプリ  
やウェブサイトで来場ルートをお調べください。

 暑さ・日焼け・豪雨への対策をする  
観戦エリアには屋根がありません。また、手荷物検査などの際に屋外で待機する場  
合もありますので、帽子をかぶる・日焼け止めを塗る・日傘を持参する(折りたたみ  
傘のみ持込可、観戦エリアでの使用不可)などの対策をお願いいたします。また、雨  
対策にレインコート(長傘は持込禁止)をご持参ください。大会公式ウェブサイトや  
公式アプリにも暑さ対策などに役立つ情報を掲載しています。



 Visa(カード、モバイル等)または現金の用意をする  
会場ではVisaまたは現金のみでのお支払となりますので、必ずどちらかをご用意ください。Visaの  
タッチ決済もご利用可能です。会場内にATMはありません。

 持込禁止物品を調べる  
危険物や凶器となり得るもの、大会運営を妨げ得るもの等は会場に持ち込めません。  
飲食物、医薬品等は原則持込禁止となります。円滑な入場のため手荷物は最小限でお  
願いします。なお、会場に手荷物預かり所はございません。手荷物検査において持込  
禁止物品をお持ちの場合には、廃棄をお願いいたします。  
※持込禁止物品は会場や競技によって異なる場合がございます。詳細は大会公式  
ウェブサイトをご確認ください。



- |   |   |   |   |  |   |   |   |   |
|---|---|---|---|--|---|---|---|---|
|  |  |  |  |   |   |  |  |  |
| 代表的な<br>持込禁止物品  | ナイフ   | スプレー類   | 花火類   | アルコール  | 750mlを<br>超える飲料   | びん・缶類   | 応援アイテム  |   |
|  |  |  |  |  |  |  |   |   |
| ペット類  | プラカード類  | 硬質なカバン類   | 有害物質  | 無線機器   | テント   | ペットボトル<br>・水筒 2本以上  |   |   |
|  |  |  |  |   |   |   |   |   |
| 例外品目  | ベビーフード  | 最大100mlの<br>液体、ジェル、<br>クリーム、ペースト  | 水筒  | 縦割容量25ℓ以下の<br>柔らかいカバン  | 折りたたみ傘  |   |   |   |


※会場でのモバイルWi-Fiの使用は禁止されています。


### 当日編



＜車いすをご使用の方など、特別な配慮が必要な方へ＞  
バリアフリー情報やその他設備・サービスなどに関する情報は、  
大会公式ウェブサイトをご覧ください。



 競技開始時間の変更を調べる  
悪天候やトラブルにより、競技のスケジュールが変更となる可能性があります。  
開始時間に変更がないか大会公式ウェブサイトや公式アプリで調べましょう。

 時間に余裕をもって行動する(開場は競技開始時間の210分前です)  
開場時間は、競技や会場、セッションごとに異なります。また、予告なく変更される可能性があります。  
来場前に大会公式ウェブサイトの会場ページでご自身が観戦するセッションの開場時間をご確認の上、  
時間に余裕をもって会場へお越しください。

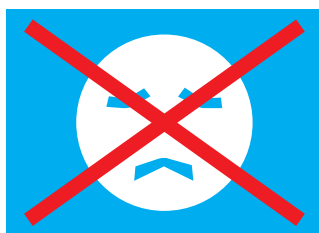
会場にいる全員が、お互いに思いやりを持って、一緒に大会を盛り上げましょう！

# 新型コロナウイルス感染拡大防止に ご協力をお願いします。

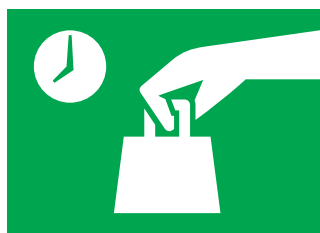
## 来場前に必ず確認！



マスク・ハンカチ持参



体調が優れない方は来場を控えて



早めの来場、手荷物は最小限に



アプリをダウンロード

## 移動中・会場では？



マスクの着用



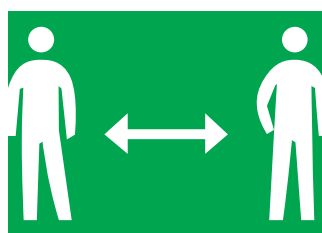
検温にご協力を



手指消毒のお願い



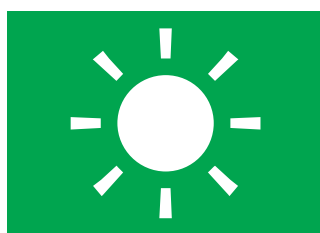
咳エチケットを忘れずに



フィジカル・ディスタンスの確保を



具合が悪くなったら申告を

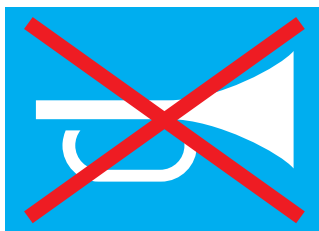


熱中症にご注意を

## 応援の時は？



声援は避け、拍手で応援を



鳴り物禁止(ラッパ含む)



集う・触れ合う応援は避ける



詳しい情報・来場条件などは公式サイトを必ずご覧ください

TOKYO 2020

## 04.会場へのアクセス



### <重要なお知らせ>

※会場には観客向け駐車場・駐輪場・タクシー乗降場がありませんので、公共交通機関をご利用ください。

※下記の駅や駐車場からシャトルバスで来場してください。

※交通機関や会場までのルートは混雑が予想されます。また、入場の際には来場者全員に手荷物検査および検温を実施いたします。このため通常よりもお席に着くまでに時間がかかりますので、時間に余裕をもってご来場ください。

※退場時も混雑が予想されます。混雑緩和にご協力をお願いします。

※安全にご通行いただくため、ルート上、会場周辺での喫煙はご遠慮ください。

**電車で行く** JR伊東線・伊豆急行「伊東駅」、伊豆箱根鉄道「修善寺駅」まで電車で行き、そこからシャトルバスにご乗車ください。



※「修善寺駅」では交通系ICカードはご利用できません。出発駅で修善寺駅までの切符をご購入の上、ご乗車ください。

**車で行く** 下記の駐車場まで車で行き、そこからシャトルバスにご乗車ください。(パーク&バスライド)



シャトルバスとパーク&バスライドのご利用は **事前予約制** です！

予約方法・場所・運行時間などを **予約サイト** からご確認いただき、ご予約の上、ご利用をお願いします。

URL : <https://access-reserve.tokyo2020.org/olympic/jp>



車いすをご使用の方などスムーズな移動がしにくい方のアクセスについて

※詳細は大会公式ウェブサイト・公式アプリをご覧ください。

(<https://olympics.com/tokyo-2020/ja/games/transportation-spectators/#accessible>)



**大会公式ウェブサイト・公式アプリをご活用ください！**

大会公式ウェブサイトおよび公式アプリの「会場ページ」で

現在地から駅までの来場ルートを検索できます。

ぜひご活用ください。



※掲載情報は2021年6月時点のものであり、内容は変更になる場合があります。



The Worldwide Olympic Partners



Tokyo 2020 Olympic Gold Partners



Tokyo 2020 Olympic Official Partners



Tokyo 2020 Olympic Official Supporters

AOKI Aggreko ECC EY Japan KADOKAWA Google コクヨ 清水建設 TANAKA ホールディングス Technogym 東武タワースカイツリー 乃村工藝社 パーク24 パソナグループ ボストン コンサルティンググループ 丸大食品 モリサワ ヤフー 産業経済新聞社 北海道新聞社